

# 武蔵野大学大学院通信教育部人間社会研究科

## 小論文過去問題（実践福祉学専攻）

### **令和6年度 第1回**

「団塊の世代」800万人全員が75歳以上の後期高齢者となる2025年の超高齢社会像とはどのような現象なのか。具体的に挙げたうえで、いわゆる「2025年問題」が与える社会的影響について社会福祉の観点から指摘し、この問題に対しどのような「備え」が必要かについて論述してください。

### **令和6年度 第2回**

ソーシャルワーカーが専門職であるためには、専門職業人として業務を行う能力が求められる。ソーシャルワークにおけるコンピテンシーとは何か説明し、ソーシャルワーカーがコンピテンシーを習得することの意義について論じなさい。

### **令和6年度 第3回**

重層的支援体制整備事業について、1)地域共生社会や包括的支援体制との関係で、それが求められる背景について説明しなさい。次に2) 重層的支援体制整備事業を構成する3つの要素を説明した後、具体的な事例(具体的な地域生活課題を挙げて下さい)を用いて、地域生活課題を解決するためにその3つが何故求められるのかについて論じなさい。

## **令和5年度 第1回**

「社会福祉基礎構造改革」について、社会福祉の基礎構造がどのように変わったかを説明し、そのメリット、デメリットについてあなたの考えを記述しなさい。

## **令和5年度 第2回**

社会的支援や援助職の介入が必要であるにもかかわらず、援助を受けることの意味を理解していない、あるいは援助を受けることに拒否や反発などの感情を持ち、自ら援助を求めない、いわゆるインボランタリークライアントに対する支援について、ソーシャルワーカーの役割・機能に関連づけて論述しなさい。

## **令和5年度 第3回**

2020年から現在に至るまで、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の感染拡大は、ご自身のソーシャルワーク実践にどのような影響を及ぼしましたか。また、ポストコロナのソーシャルワーク実践には、どのような課題や展望があると考えますか。どちらについても、ご自身の実践に引きつけて、ミクロ・メゾ・マクロの全ての視点から、あなたの考えをまとめてください。（なお現在、ソーシャルワーク実践にたずさわっていない場合は、ご自身の日々の活動、メディア報道や研究報告などをもとに解答してください。その際も、ソーシャルワーク実践をめぐる影響、課題や展望について、ミクロ・メゾ・マクロの全ての視点から、あなたの考えを論じてください。）

### **令和4年度 第1回**

介護、障害、子ども、生活困窮等の複数分野にまたがる複合化・複雑化した課題を抱えているために、必要な支援が届いていない人への支援について、ソーシャルワーカーの役割・機能に関連づけて論述しなさい。

### **令和4年度 第2回**

国が打ち出す「地域包括ケアシステム」について概説し、このシステムにおいて大切にすべきソーシャルワーク実践について論じなさい。(800字)

### **令和4年度 第3回**

国際ソーシャルワーカー連盟(IFSW)の「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」に、ソーシャルワーカーが人々やさまざまな構造に働きかける際の基盤の1つとして「地域・民族固有の知」があげられています。この概念が導入された理由について論じなさい。(800字)